

平成 26 年度 関西アメリカンセンター・大阪府立中之島図書館共催講演会

インフォプロと図書館の新たな役割： 米国図書館協会（ALA）の取り組み

【講演概要】

インターネットの普及や情報技術の進展の影響を受け、インフォ・プロとしての司書に求められる資質や能力も変化しています。今回の講演会では、米国図書館協会（ALA）で、会長イニシアティブとして、Libraries Change Lives を掲げて図書館の重要性を提言するストリプリング氏をお迎えし、地域の学校図書館、公共図書館におけるインフォプロや図書館司書の教育的役割をお話いただきます。また、日々変化する司書やインフォプロへの資質、能力に対応するため、ALAがどのような取り組みをしているのかご自身の経験もふまえてお話させていただきます。

開催日時：平成 26 年 7 月 28 日（月）15:00～17:00（開場 14:30）

講師：バーバラ・ストリプリング博士 <逐次通訳つき>

(Dr. Barbara Stripling 米国図書館協会（ALA）会長)



【略歴】

2013 年より現職。長年教諭として演劇などを教えるかたわら、公立学校の図書館メディアスペシャリスト、アリゾナ州ファイエットヴィル公立学校教育指導サービスディレクター、米国学校図書館協会会長を歴任し、2005 年から 2010 年までニューヨーク市教育庁図書館サービス部部长。

2012 年からニューヨーク州 シラキュース大学 iSchool アシスタントプロフェッサーを務める。

米国図書館協会（ALA）会長のストリプリング氏は、会長イニシアティブとして、“Libraries Change Lives” を掲げ、2013 年 8 月に、図書館の重要性に関する宣言 “Declaration for the Right to Libraries” を公表した。

【学歴】

1968 年スタンフォード大学卒業（スピーチ、演劇専攻）

1974 年コロラド州立大学 コミュニケーション、演劇学修士号取得

1991 年アーカンソー大学 教育学修士号取得

2011 年 シラキュース大学 情報管理学博士号取得

会場：中之島図書館 別館 2 階講義室

(大阪市北区中之島 1-2-10 地下鉄御堂筋線/京阪 淀屋橋駅下車約 5 分)

参加費：無料

定員：70 名（事前申込制 先着順 定員になり次第締切）

申込：オンラインフォームでのお申込みとなります。

[詳細 https://ssl.form-mailer.jp/fms/a5ca50b3304800](https://ssl.form-mailer.jp/fms/a5ca50b3304800)

問い合わせ先：関西アメリカンセンター・レファレンス資料室

E-mail: irckansai@gmail.com

